

2009年2月9日

2009年3月期 第3四半期決算説明会 Q&A

テレビ東京 広報・IR部

Q 2009年4月改編はどのような見通しか。

A 改編率など詳細をお話しできる段階ではないが、新しい経済番組やアニメ番組など、いくつか検討している。

Q 2009年度の制作費についてはどのような見通しか。

A 2009年度の売上見通しが立たない現段階ではお答えしづらいが、引き続き利益を重視していく方針には変更がない。期の途中でも柔軟に見直せるような予算の立て方をしたい。制作費の規模をお伝えするのは、もう少し先になる。

Q 第4四半期の営業費用のうち代理店手数料の削減幅が少ないようだが。

A 代理店手数料は放送・ライツ事業両方で発生する。放送事業収入が減少しても、ライツ事業収入が増加した分、手数料は増加する。第4四半期の単体売上全体に見合った手数料となっている。

Q ライツ事業の営業費用が特に第4四半期に増加しているようだが。

A 2008年度は映画の精算ルール変更により、ライツ事業の営業費用が増加している。これは一時的なものである。

Q 日経グループ全体で取り組める方策があるのではないか。

A 既に「ワールド・ビジネスサテライト」、「ガイアの夜明け」、「カンブリア宮殿」などで、連携を進めている。BSジャパン、日経CNBCなどと素材が共用できないか模索している。

以上